出典：『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第17号、2022年5月15日、2-9頁

実践宗教学寄附講座10年の歩み

2011

03/11　東日本大震災

04/04　「心の相談室」開設（仙台市葛岡斎場）

05/02　新生「心の相談室」記者会見　宮城県政記者クラブ

2012

04/01　**実践宗教学寄附講座開設（第１期）**

心の相談室の活動による被災者支援活動（合同慰霊祭、カフェ・デ・モンク、電話相談、Date FM ラジオCafe de Monk、等）を背景に、東北大学文学研究科初の寄附講座として発足。

鈴木岩弓（主任教授・兼任）

高橋原（准教授）・谷山洋三（准教授）

寄附者：東北ディアコニア、世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会、日本基督教団、他

05/22　世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会主催
「復興に向けた宗教者円卓会議」（仙台国際センター）

09/01　『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第1号

09/08　日本宗教学会パネル発表「公共空間における宗教的ケアのあり方：臨床 宗教師の可能性」（皇學館大学）
（高橋原・谷山洋三・小西達也・森田敬史・鈴木岩弓）

「臨床宗教師」を提唱した岡部健先生
（9/27 逝去）

10/23～10/26　**第1回臨床宗教師研修前半・後半（石巻市）**
修了者12名

11/13～11/16

被災地での合宿による集中研修。
写真は旧北上川沿いでの鎮魂行脚。

11/18　故岡部健先生追悼緊急シンポジウム
「医師岡部健が最後に語ったこと」
（東北大学川内萩ホール ）

登壇者：
竹之内裕文(静岡大学教授)
奥野修司(ノンフィクションライター)
金田諦応(通大寺住職)
高橋悦堂(普門寺副住職)
小西達也(爽秋会チャプレン)
相澤 出(岡部医院研究員)

12/01　ポーリン・ボス博士講演会・ワークショップ
12/03　「あいまいな喪失～行方不明者家族への支援～」
（コラッセふくしま、東京エレクトロンホール宮城）

ポーリン・ボス博士はミネソタ大学教授。著書に『あいまいな喪失とトラウマからの回復』（誠信書房　2015）

12/10　『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第2号
（追悼特集　岡部健先生を偲んで）

2013

01
西出勇志「「臨床宗教師」は闇の中の道標になるか」
『中央公論』(128-1、2013年1月号)

5.5日に1回程度の高頻度で各種メディアに取り上げられました。

02/19
～02/21
第2回臨床宗教師研修前半・後半（石巻市）
修了者12名（累計24名）

03/04
～03/06

南三陸町戸倉海岸にて。

03/02
パネルディスカッション
「東日本大震災と宗教者・宗教学者」
（東北大学マルチメディアホール）

司会・登壇者：
鈴木岩弓(東北大学教授)
山折哲雄（国際日本文化研究センター名誉教授)
鎌田東二(京都大学教授)
金田諦應(通大寺住職)
川上直哉(仙台教会主任教師)
藤波祥子(八重垣神社宮司)
黒住宗道(WCRP日本委員会理事・黒住教副教主)
稲場圭信(大阪大学准教授)
黒崎浩行(國學院大學准教授)
玄侑宗久(作家・福聚寺住職)
岡田真美子(兵庫県立大学教授)
島薗 進(東京大学教授)
蓑輪顕量(東京大学教授)

03/04
日本記者クラブ会見 シリーズ企画「3.11大震災」
鈴木岩弓（司会：露木茂）

04/15
～07/23
第3回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）
修了者14名（累計38名）

第3回研修より医療・福祉施設での傾聴実習をプログラムに採用しました。

05/01
『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第3号

05/07
第1回オンデマンド研修（東北大学文学研究科）

仙台市周辺の現場を持つ宗教者による事例報告とディスカッションを内容とする月例勉強会。第5回まで実施。

06/23
～06/24
第1回フォローアップ研修（仙台市）
参加者11名

第1回、第2回臨床宗教師研修修了者対象。おかべ地蔵芯入れ式なども。

09/08
日本宗教学会パネル発表「公共空間で心のケアを提供する宗教者の養成とその課題」（國學院大學）
（谷山洋三・小西達也・W.キッペス・高橋原）

09/14
～09/20
第6回日本スピリチュアルケア学会/第10回アジア太平洋パストラルケア・カウンセリング学会（東北大学）

第一回のスピリチュアルケア師認定証授与式がありました。

10/15
～12/11
第4回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）
修了者19名（累計57名）

12/01
『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第4号

2014

01/06
スピリチュアルケア講座（第1回）

02/18
スピリチュアルケア講座（第2回）

TKPガーデンシティ仙台勾当台における市民講座。全３回の内容は以下。
・伊藤高章(桃山学院大学教授)「チーム医療におけるスピリチュアルケア」
・小西達也(武蔵野大学教授)「専門職チャプレンから見たスピリチュアルケアの基礎と応用」
・谷山洋三(東北大学准教授)「臨床宗教師のスピリチュアルケア」

03/04
～03/05
第二回臨床宗教師フォローアップ研修（大正大学）

公開講演
窪寺俊之(聖学院大学教授)「宗教家と臨床宗教師」
「臨床宗教師会」の発足に合意。

03/17
スピリチュアルケア講座（第3回）

大阪、熊本、東京で、研修修了者たちが、後の地域臨床宗教師会の萌芽となる活動を開始。

05/01
『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第5号

05/20
～07/30
第5回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）
修了者19名（累計76名）

4月　龍谷大学実践真宗学研究科臨床宗教師研修、鶴見大学先制医療研究センター臨床宗教師育成事業、開始

006/11
～06/14
ICGB2014（香港大学）参加
（谷山洋三・森田敬史・高橋原）

07/12
～07/13
第22回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会
鈴木岩弓「臨床宗教師の社会実装―震災被災地から超高齢多死社会へ」
シンポジウム「臨床宗教師の可能性」

シンポジウム「臨床宗教師の可能性」
登壇者：谷山洋三　高橋悦堂　金田伊代　佐々木慈瞳　高橋悦堂　遠山玄秀　山口龍彦

09/06
日本スピリチュアルケア学会第7回学術大会
プレパネル「臨床宗教教育の可能性」

東北大学の臨床宗教師研修が認定プログラムとして承認。

10/01
『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第6号

10/15
～12/16
第6回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）
修了者19名（累計95名）

閖上に新しく慰霊碑が建立

11/29
ETV特集「臨床宗教師～限られた命とともに」
（出演：高橋悦堂さん）

2015

03/16
～03/17　第3回フォローアップ研修（仙台市浄土宗蓮光寺）
参加約50名　「臨床宗教師連絡協議会」の結成

のちの全国組織発足への基盤となる。

03/17　第3回国連防災世界会議
パブリックフォーラム「震災と宗教者の役割」
（東北大学川内北キャンパス）

登壇者：
高橋原、金田諦応、谷山洋三、細谷朋子、遠山玄秀、田中至道、篠原鋭一

04/01　**実践宗教学寄附講座（第2期）**

新たに２年延長（2017年3月まで）。
寄附者：世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会、他（多くの個人、団体の方にご支援をいただきました）。

05/01　『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第7号

06/08 「そらカフェ」オープン
（上尾中央総合病院緩和ケア病棟）

05/19
～07/23　**第7回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）**
修了者 19名（累計114名）

09/27　関西臨床宗教師フォーラム
「終末期におけるスピリチュアルケア」
（上智大学大阪サテライトキャンパス）

登壇者：谷山洋三、大河内大博
松本峰哲、鍋島直樹

9月 高野山大学臨床宗教教養講座開始

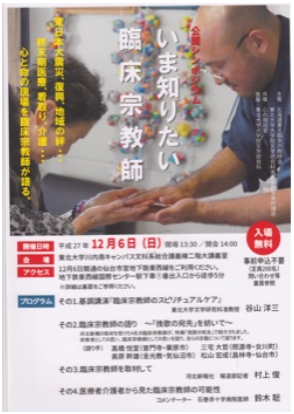
10/05
～12/16　**第8回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）**
修了者 12名（累計126名）

11/11 大垣市にメディカルシェアハウス
「アミターバ」オープン

11/01　『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第8号

12/06　シンポジウム「いま、知りたい臨床宗教師」
（東北大学川内南キャンパス）

登壇者
谷山洋三
髙橋悦堂
奥原幹雄
三宅大哲
松山宏成
村上　俊
鈴木　聡



2016

02/28 **日本臨床宗教師会設立**（島薗進会長）
記念シンポジウム「臨床宗教教育の可能性」
（龍谷大学大宮学舎 ）

「臨床宗教師」という言葉の誕生から約4年で全国組織が結成！

愛知学院大学、高野山大学、種智院大学、上智大学、鶴見大学、東北大学、武蔵野大学、龍谷大学が臨床宗教師養成に足並みを揃える。

02/29 日本臨床宗教師会第1回フォローアップ研修
（京都清水寺大講堂）

05/15 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第9号

05/16
～07/21 **第9回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）**
修了者 15名（累計141名）

4月 武蔵野大学臨床宗教師・臨床傾聴士養成講座開始

5月 種智院大学臨床宗教師養成講座開始

4月に熊本地震。九州臨床宗教師会による支援活動、カフェデモンクの開催。

10/11
～12/15 **第10回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）**
修了者 11名（累計152名）

谷山洋三著『医療者と宗教者のためのスピリチュアルケア』（中外医学社、2016.3）

11/01 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第10号

2017

02/26
～02/27 日本臨床宗教師会第2回フォローアップ研修
（エル・パーク仙台ギャラリーホール、アークホテル）

02/17 日本臨床宗教師会が一般社団法人となる。

公開講演会「臨床宗教師に求められる力量とは　養成と力量評価、要員認証のしくみを考える」（中原登世子）

教育講演「臨床宗教師の倫理」(大村哲夫)

特別講演「臨床宗教師と私—これまでとこれから」（鈴木岩弓）

海外報告「台湾との臨床宗教交流」（大下大圓、池内龍太郎）

シンポジウム「臨床宗教師と宗教者」（森田敬史、野々目月泉、立野泰博）

04/01 **実践宗教学寄附講座（第3期）**

新たに２年間の設置が認められる。（2019年3月まで）。
木村敏明（主任教授・兼任）
高橋原（教授）・谷山洋三（准教授、兼任）
大村哲夫（助教、兼任）
鈴木岩弓（顧問：教授・兼任）
寄附者：中山身語正宗、他。

04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教教養講座」（第１期）**
修了者 29名（うち宗教者15名）

非宗教者も含む社会人対象のインターネット講座。前・後期各10コマ。スクーリング1泊2日×2。受講料10万円。スピリチュアルケア師資格申請にも対応。医療・福祉関係者が受講者の三分の一ほどを占める。

4月 大正大学、愛知学院大学で臨床宗教師養成開始

05/01 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第11号

05/15 ～07/20 **第11回臨床宗教師研修（石巻市、仙台市）**
修了者 19名（累計171名）

東日本大震災被災地での集中研修の最終回。受講料が有料化（5万円）。

07/18 ～11/29 **資格認定集中コース**
受講者 13名

臨床宗教師研修修了者対象。全3回の合宿と施設実習。受講料5万円。スピリチュアルケア師資格申請に対応。

08/21 臨床宗教教養講座スクーリング１（～08/22）

10/17 ～12/19 **第12回臨床宗教師研修（熊本市）**
修了者 10名（累計181名）

前年の熊本地震の被災者支援への対応を意識して実施が決定された。宗教者に限定した被災地集中型研修の最終回。
臨床宗教師研修全12回の修了者累計181名のうち仏教系が150名、キリスト教系が16名、その他は神道系、新宗教系。男女比率は130:51（実数）。

11/01 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第12号

2018

02/19 臨床宗教教養講座スクーリング2（～02/19）

03/05 一般社団法人日本臨床宗教師会
第1回「認定臨床宗教師」資格認定証授与式
（上智大学四谷キャンパス）

公開講演：大村哲夫
「考える倫理：臨床宗教師の目指すケア」

臨床宗教師養成開始から6年にして、「認定臨床宗教師」資格制度開始！
資格認定を受けた146名の宗教者のうち、東北大学の講座修了者は101名。実践宗教学寄附講座は臨床宗教師養成教育プログラム実施機関の一つとして登録。
資格を認定された臨床宗教師は、臨床宗教師倫理綱領を遵守し、各地の臨床宗教師会に所属して活動を行なう。定期的にフォローアップ研修を受講することによって５年ごとの資格更新に備える。

04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教教養講座」（第2期）**
04/01 修了者22名（うち宗教者15名）
履修証明プログラム「臨床宗教実践講座」（第１期）
修了者17名（うち宗教者13名）

臨床宗教教養講座の修了者を対象とした臨床宗教実践講座が開始。医療・福祉施設での傾聴実習と5回のスクーリング（1泊2日）による１年間の講座。受講料10万円。

2018年度の臨床宗教実践講座スクーリングは次の日程で実施された。
(1) 05/14～05/15
(2) 06/11～06/12
(3) 07/09～07/10
(4) 10/01～10/02
(5) 11/26～11/27
合宿施設は仙台市茂庭荘。

05/15 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第13号

08/20 臨床宗教教養講座スクーリング１(～08/21)

02/18 臨床宗教教養講座スクーリング2（～02/19）

2019

04/01 **実践宗教学寄附講座（第4期）**

新たに3年間の設置が認められる。（2021年3月まで）。
高橋原（主任教授、兼任）
大村哲夫（准教授）
谷山洋三（准教授、兼任）
木村敏明（教授・兼任）
鈴木岩弓（顧問：教授・兼任）
寄附者：中山身語正宗、他。

04/01 東北大学大学院文学研究科
死生学・実践宗教学専攻分野を新設

東京大学（上廣死生学・応用倫理講座）、上智大学（実践宗教学研究科死生学専攻）、東洋英和女学院大学（死生学研究所）、等と並ぶ死生学研究・教育の拠点となる。
東北大学では宗教学専攻／死生学・実践宗教学専攻／実践宗教学寄附講座が連携して教育・研究を行う体制となった。

04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教教養講座」（第3期）**
修了者23名（うち宗教者13名）
04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教実践講座」（第2期）**
修了者15名（うち宗教者12名）

04/01 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第14号

05/13 臨床宗教実践講座スクーリング（～05/14）
06/03 臨床宗教実践講座スクーリング（～06/04）
07/08 臨床宗教実践講座スクーリング（～07/09）
08/19 臨床宗教教養講座スクーリング１（～08/20）
10/07 臨床宗教実践講座スクーリング（～10/08）
11/11 臨床宗教実践講座スクーリング補講
12/09 臨床宗教実践講座スクーリング（～12/10）

実践講座の会場となった思ひ出の茂庭荘

2020

《コロナ禍》

02/17 臨床宗教教養講座スクーリング2（～02/18）

04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教教養講座」（第4期）**
修了者17名（うち宗教者10名）

04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教実践講座」（第3期）**
修了者16名（うち宗教者9名）

05/01 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第15号

05/11 臨床宗教実践講座スクーリング（全面オンライン）

06/08 臨床宗教実践講座スクーリング（　〃　）

07/06 臨床宗教実践講座スクーリング（　〃　）

08/18 臨床宗教教養講座スクーリング１（　〃　～08/19）

10/12 臨床宗教実践講座スクーリング（合宿、～10/13）

11/16 臨床宗教実践講座スクーリング（合宿、～11/17）

12/07 臨床宗教実践講座スクーリング（合宿、～12/08）

2020年度の講座はコロナ禍の中で始まった。臨床宗教教養講座はもともとオンライン講座であったため、影響は少なかったと言えるが、臨床宗教実践講座は、医療・福祉施設での実習と対面での会話記録検討会を中心とするため、困難な状況に直面した。スクーリングでのリモート併用、実習期間の延長、補講の実施などによってなんとか終えることができた。

翌2021年度も同様の対応で乗り切ることができた。他大学の臨床宗教師養成講座の多くがストップしていた中で、東北大学が講座を続けられたのは、実習先を受講生が個別に開拓するという方式が柔軟性という点でプラスに働いたものと考えられる。

2021

01/18 臨床宗教実践講座スクーリング補講

02/13 福島沖地震（仙台市震度5強）

02/15 臨床宗教教養講座スクーリング2（～02/16）

04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教教養講座」（第5期）**
修了者20名（うち宗教者14名）

04/01 **履修証明プログラム「臨床宗教実践講座」（第4期）**
修了者15名（うち宗教者10名）

05/01 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第16号

2021年度の講座実施状況については次頁以降をご覧ください。

2022

03/16 福島沖地震（仙台市震度5強）
翌03/17をもって茂庭荘営業終了（河北新報3月19日）。

04/01

実践宗教学寄附講座（第4期、延長）

履修証明プログラム「臨床宗教教養講座」（第6期）
受講者（修了予定者）22名（うち宗教者12名）

履修証明プログラム「臨床宗教実践講座」（第5期）
受講者（修了予定者）17名（うち宗教者12名）

2023年3月31日までの1年間延長が認められる。
寄附者：寄附者：中山身語正宗、他。

両講座、受講料12.5万円に改定。

05/15 『実践宗教学寄附講座ニュースレター』第17号